

地域文化財総合活用推進事業 実施計画

1 都道府県・市区町村名	愛知県知立市	2 補助事業の種類	地域文化遺産活性化
3 実施計画の名称	知立市の文化遺産を活かした地域活性化事業	【計画の改善時期】 平成 年度	
4 実施計画期間	平成 29 年度 ～ 平成 33 年度		
5 実施計画の概要			
<p>第6次知立市総合計画（平成27年策定）を踏まえ、「まつり・伝統行事の保全・活用」の施策実現のため、次の事業を実施する。 知立市地域伝統文化後継者養成事業</p> <p>知立市内で活動する伝統芸能や生活文化等について、継承および普及をはかるための支援事業を行う。また、知立の文化遺産活性化のための啓発事業を行う。</p>			
6 実施体制			
<p>本事業については、知立市が全体計画の企画、調整、事業の指導等を行う。 主な担当課、役割 教育委員会文化課：文化財の取扱等に関する指導等。</p> <p>また、事業の実施については、次の団体が実施。 知立市地域伝統文化後継者養成事業実行委員会（実行委員長：野村裕之・知立市教育部長） 構成団体（ちりふ座）</p>			
7 実施計画における目標と期待される効果		別紙①のとおり	
8 補助事業の概要	(1) 補助金額	～平成30年度交付決定額： 1,881 千円	平成31年度申請額： 310 千円
(2) 実施事業の概要		別紙②のとおり	
9 その他計画実施により想定される効果（定性的な効果を記載）			
<p>計画に基づく事業の実施により、地域に根ざす伝統文化に対する意識が向上し、地域の文化遺産の保存と次世代への確実な継承とともに、地域の活性化が期待できる。また、地域社会の中で学ぶための受け皿となる団体の活性化をもたらし、団体と市教育委員会とが連携することにより、より多くの市民の生涯学習・文化振興に寄与することができる。</p>			
10 その他事業（自主財源、民間団体、他省庁等からの補助（支援）を予定している事業など）			
事業概要：			
事業概要：			
事業概要：			
11 「文化財保存活用地域計画」の作成・認定や「文化財保存活用大綱」の策定、「歴史文化基本構想」の策定や「歴史的風致維持向上計画」の作成・認定に向けた計画の見込等			
「歴史文化基本構想」は平成30年3月に完成。			
12 担当部局			
地方公共団体 担当部局課	知立市教育委員会文化課（文化振興係）		

7 実施計画における目標と期待される効果 別紙

目標区分 1 :	伝統文化の継承体制の維持・確立				
評価指標区分 1 :	その他 (具体的な指標は次のとおり)				
具体的な指標 1 :	新規入座者数 (累計)	関連事業:	①		
目標値 1 :	【現状値】 平成 24 年度 0 人 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 10 人				
設定根拠 1 :	高齢等のため引退してゆく人の数+ α を想定				
進捗状況 1 :	各年度, 状況値, 目標に対する達成率				
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度
5 人	5 人	人	人	人	人
50%	50%				

8 (2) 実施事業の概要 別紙

事業①：	知立市地域伝統文化後継者養成事業			実施団体：	ちりふ座	
事業区分：	後継者養成			事業期間：	平成 29 年度 ~ 平成 33 年度	
事業概要：	文楽人形芝居の公演及び地域の伝統芸能の発展を目的とし、文楽人形遣いの講師を招いた稽古活動を実施し、年度末に成果発表会を行う。活動予定は月1回~2回程度。					
評価指標区分：	・その他				(具体的な指標は次のとおり)	
具体的な指標：	自主公演開催回数 (累計)					
目標値：	【現状値】 平成 24 年度 0 回 ⇒ 【目標値】 平成 33 年度 4 回					
進捗状況：	各年度, 状況値, 目標に対する達成率					
平成 29 年度	平成 30 年度	平成 31 年度	平成 32 年度	平成 33 年度	平成 34 年度	
2 回	2 回	回	回	回	回	
50%	50%					